

# 折尾愛真

## NEWS LETTER



2010年 11月  
10号 Vol. 36

〒807-0861 福岡県北九州市八幡西区堀川町12番10号  
TEL 093-602-2100 (代表) FAX 093-692-5690  
E-mail: info@orioaishin.ac.jp  
URL: http://www.orioaishin.ac.jp/

学園聖句： 「光の子らしく歩きなさい」  
(エペソ人への手紙5章8節)

### 建学の精神 *Since 1935* (昭和10年)

地域の皆様に支えられ、創立75年を迎えました。

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。

#### 普通科

- 特進コース
- 普通コース
- 健康福祉コース
- 保育コース
- インターコース
- 一貫コース

#### 看護科

- 看護科
- 看護専攻科

#### 商業科

- 商業コース
- 美容専科コース
- 製菓衛生師コース

#### 特別伝道集会

11月5日(金)、日本イエスキリスト教団小倉教会牧師の森上洋介先生をお迎えし、特別伝道集会がありました。この特別伝道集会は、本校の建学の精神であるキリスト教に基づく人格教育の一環として一番大切な行事の一つです。主題を「十字架の意味を知る」と題しての講演に生徒も真剣に聞いていました。講演の後3年生は各クラスに分かれて協力牧師の先生と一緒に懇談の時もち活発な意見交換がありました。



#### 文化祭

平成22年度文化祭が、11月2日(火)、「煌」きらめき〜輝け!友との絆〜をテーマに教室内展示やステージでのイベントに生徒達は楽しい一日を過ごしました。特に、先生方によるステージでは盛り上がりしました。



#### 保育コース

11月8日(月)～12日(金)までの一週間、2年生を対象に机上での理論を実践するための保育実習がありました。実習に先駆け壮行会が行われ、3年生からは良きアドバイスを、1年生からは激励の言葉が述べられ2年生も緊張感を持って頑張る決意をしました。



#### 健康福祉コース (平成23年度より)

#### 福祉教育研究部会開催

平成22年10月22日(金)平成22年度福岡県高等学校福祉教育研究部会定期総会及び理事会が本校で行われ、来年九州大会の当番校に当たり概要が話し合われました。また、記念講演として、九州労災病院精神ストレス科医師下村奏斗先生をお迎えし、「福祉現場で大切にしたいケアの心〜音楽療法を通して考える〜」と題して講演を頂きました。



講演中の下村先生



# 平成23年度 入試要項

## 推薦入試

学 科	コース	募集人員	出願期間
普通科	特別進学 普通 健康福祉 保育 インターナショナル※ 中高一貫	定員の 40%程度	平成23年 1月11日(火)～ 1月21日(金) 受付 午前9時～午後6時
	<五年一貫>看護科・看護専攻科		※日曜日・祝日は除きます。 ※土曜日は午前9時～ 午後3時までとします。
商業科	商業 美容専科(女子) 製菓衛生師		

※インターナショナルコースは外国人女子就学生のみ募集

試験日	試験科目(基礎学力)	合格発表
平成23年 1月25日(火)	国語・数学・面接 特進・看護 国語・数学・英語・面接	平成23年 1月27日(木)

### 第3回 学校見学会終わる！

11月6日(土)、生徒保護者合わせて220名を越す参加者のもと今年度最後の学校見学会が盛会のうちに終了しました。今回は入試の傾向と対策について各教科の先生方から詳しい説明があり、中学生の皆さんも真剣にメモを取っていました。また、クラブ紹介もあり各クラブのパフォーマンスに拍手が起こっていました。尚、学校の見学は随時行っていますのでご希望の方は申し出下さい。



### 笹尾ヶ丘同窓会総会

日 時：平成22年11月23日(火) 15:00～  
場 所：リーガロイヤルホテル小倉

## 一般入試

学 科	コース	募集人員	出願期間
普通科	特別進学 普通 健康福祉 保育 インターナショナル※ 中高一貫	150名	平成23年 1月11日(火)～ 1月28日(金) 受付 午前9時～午後6時
	<五年一貫>看護科・看護専攻科		※日曜日・祝日は除きます。 ※土曜日は午前9時～ 午後3時までとします。
商業科	商業 美容専科(女子) 製菓衛生師	70名	
		120名	

※インターナショナルコースは外国人女子就学生のみ募集

試験日	試験科目	合格発表
平成23年 2月1日(火)	国語・数学・社会・理科・英語	平成23年 2月7日(月)

### クリスマスライト点灯式

日 時：平成22年12月3日(金) 17:30～  
場 所：バターソンホール玄関前

## 「折尾歴史探訪」

### 第15回 体当り勇士の碑①

折尾駅から堀川沿いに水巻方向に進んで行くと、折尾高校の手前に福北ゆたか線の踏切に出会います。踏み切りを渡らずにすぐ手前の左手にある橋を、渡って線路沿いに水巻方向に三百メートルばかり進むと左手に鳥居が目に入ります。その鳥居を潜って百メートルばかり進むと勇士の碑が建立されています。

元飛行第四戦隊飛行隊長 元陸軍大尉 樫出勇氏により、体当りを敢行した野辺重夫軍曹・高木伝蔵兵長両勇士を讃える戦記の石碑が建立されています。

これによると、要旨は次の通りです。

『昭和十九年八月二十日、午後五時頃、真夏の太陽が西の空に傾きかけた頃、空襲警報が発令、早速小月飛行場から第四戦隊は北九州上空で迎撃体制を完了した。間もなくB29大型爆撃機八十余機が地平線上に現れ、数機編隊を組んで北九州を目指して来襲した。迎撃体制にあったわが戦隊は果敢に挑み、熾烈な戦闘の火蓋がきって落とされた。

<小田弘之氏著『折尾周辺の史跡めぐり』より>